

問1 アメリカ合衆国の社会・経済的特徴について、その人口密度と1人あたりGDP、および貿易の傾向を正しく説明しているものはどれですか。

(2017年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 人口密度は1平方キロメートルあたり4人程度と極めて低く、1人あたりGDPは高いが、農産物のみが輸出の大部分を占めている。 | 2. 人口密度は1平方キロメートルあたり116人程度であり、1人あたりGDPは欧米諸国の中で最も高く、自動車輸出の唯一の主要品目である。 | 3. 人口密度は1平方キロメートルあたり200人を超えており、1人あたりGDPは先進国の中でも平均的で、医薬品が輸出の第1位である。 | 4. 人口密度は1平方キロメートルあたり32人程度と低く、1人あたりGDPは5万ドルを超える非常に高い水準にあり、機械類や石油製品を主に輸出している。 |
|---|--|--|---|

問2 ヨーロッパの農業において、混合農業が地中海沿岸の農業と比べて、家畜の飼育を重視しながらも穀物栽培を組み合わせている主な理由は何ですか。

(2022年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 地中海沿岸に比べて夏に一定の降水量があり、家畜の餌となる飼料作物や穀物の栽培に適しているため。 | 2. アルプス山脈より北の地域では、冬の寒さが厳しすぎて果樹の栽培が一切不可能だから。 | 3. 家畜を育てるための広大な牧草地が不足しており、穀物栽培を代わりに行う必要があるから。 | 4. 地中海沿岸では家畜の需要が全くなく、肉類を消費する文化が西ヨーロッパ特有のものだから。 |
|--|---|---|--|

問3 地中海沿岸の地域において、夏季の乾燥した気候を利用して行われる農業の工夫として、最も適切な説明はどれですか。

(2014年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|--|---------------------------------|
| 1. 灌漑施設を整備して、夏季に大量の水を必要とする稲作を行う | 2. 乾燥に強いオリーブやブドウ、オレンジなどの果樹栽培を行う | 3. 家畜の飼料となるトウモロコシと、主食となる小麦を同じ土地で交互に育てる | 4. 冷涼な気候を活かし、都市向けのキャベツやレタスを生産する |
|---------------------------------|---------------------------------|--|---------------------------------|

問4 南ヨーロッパの統計資料において、国内総生産（GDP）に占める観光業の割合が比較的高く、地図上では長靴のような形をした半島部に位置する国として最も適切なものを選びなさい。

(2023年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|--------|---------|
| 1. ウクライナ | 2. イタリア | 3. ドイツ | 4. フランス |
|----------|---------|--------|---------|

問5 地理的に主要な航路の最短経路上に位置し、周辺各地への乗り継ぎ路線が豊富に備わっている空港は「ハブ空港」と呼ばれます。フィンランドのヘルシンキ国際空港は、そこからヨーロッパ各地の主要都市へ放射状に延びる航空路線が整備されていますが、このような空港の利便性について説明したものととして適切なものはどれですか。

(2023年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|--|
| 1. 拠点となる空港から各地へ乗り継ぐことで、目的地までの移動を効率化できる | 2. 燃料補給のための着陸回数を増やし、多くの国に立ち寄ることができる | 3. 特定の国からの航空便のみを受け入れることで、入国審査の手間を省くことができる | 4. 一つの都市から全ての目的地へ直行便を出すよりも、飛行時間を大幅に長くできる |
|--|-------------------------------------|---|--|

問6 イタリアのローマなど、地中海沿岸に位置する都市の気候について述べた文として、最も適切なものはどれですか。

(2016年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 夏の日差しが強く乾燥する気候を活かして、オリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んである。 | 2. 年間を通じて降水量が極めて少なく、乾燥に強いサボテンなどが自生している。 | 3. 季節風の影響を強く受け、夏季には高温多湿になり稲作が広く行われている。 | 4. 一年を通じて偏西風の影響を受け、夏季の気温が上がらず降水量が一定である。 |
|---|---|--|---|

問7 ヨーロッパ連合（EU）において、加盟国間の経済的な結びつきを強める「経済統合」の取り組みの一つとして、域内の多くの国で導入されている共通通貨の名称を答えなさい。

(2021年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. ユーロ | 2. ドル | 3. フラン | 4. ポンド |
|--------|-------|--------|--------|

問8 北半球にある都市の気候について、七月の平均気温が二十五度を超えて一年で最も高い一方、月間降水量は十ミリ未満と極めて少なく、一月などの冬季に降水量が百ミリ程度まで増加する統計が見られます。このような気候において、夏季に降水量が極端に少なくなる理由として最も適切なものはどれですか。

(2024年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 夏季に大陸から吹き出す冷たく乾燥した季節風の影響を強く受けるため。 | 2. 赤道付近の低圧帯から離れており、一年中上昇気流が発生しないため。 | 3. 一年を通じて偏西風の影響を受け、湿った空気が山脈に遮られるため。 | 4. 夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を強く受け、下降気流が生じるため。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|

問9 イギリスやフランスなどのヨーロッパ西部は、北緯50度付近の高緯度に位置しているにもかかわらず、同時期の北海道などと比較しても冬の寒さが穏やかです。このように、高緯度地域の寒さをやわらげる要因となっている、大西洋を北上する暖流の名称として正しいものを選びなさい。

(2019年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|----------|-----------|---------|
| 1. カリフォルニア海流 | 2. リマン海流 | 3. 北大西洋海流 | 4. 日本海流 |
|--------------|----------|-----------|---------|

問10 ロシアの資源と産業の結びつきについて述べた次の文のうち、東部に2000mを超える山脈が連なり、北西部に鉄鉱石の鉱山が分布しているという状況を踏まえた説明として、正しいものはどれですか。

(2018年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 東部の山脈から流れる急峻な河川を利用した水力発電が全電力の9割を占め、アルミニウムを全量輸入している。 | 2. 北西部に鉄鉱石が集中しているため、石炭をすべて近隣諸国から輸入して、沿岸部で自動車工業のみに特化している。 | 3. 東部の高い山脈の影響で国内の石炭が利用できないため、火力発電を廃止し、太陽光発電のみで鉄鋼業を維持している。 | 4. 北西部の鉄鉱石資源や、自国の石炭を用いた火力発電による電力を背景に、アルミニウム工業などが発展している。 |
|--|--|---|---|

問11 2004年以降のヨーロッパ連合（EU）の動向について、加盟国の変化とそれに伴う課題を説明した文として最も適切なものはどれですか。

(2018年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 旧社会主義国を中心とした東ヨーロッパ諸国が多く加盟し、加盟国間の経済格差が大きな課題となった。 | 2. すべての加盟国が共通通貨ユーロを導入したことにより、各国の独自財政が認められなくなった。 | 3. 北アフリカの国々が新たに加盟したことで、地中海沿岸における農作物の貿易摩擦が深刻化した。 | 4. 西ヨーロッパ諸国の加盟数が大幅に減少したことで、EU全体の経済規模が縮小し、運営が困難になった。 |
|--|---|---|---|

問12 ヨーロッパ有数の農業国であり、統計において穀物の輸出量が輸入量を約6倍も上回り、穀物自給率が100%を大きく超えている国はどこですか。

(2022年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. イタリア | 2. フランス | 3. イギリス | 4. ドイツ |
|---------|---------|---------|--------|

問13 高緯度に位置しながらも、年中平均した降水量と穏やかな気温変化を示す、イギリスなどでみられる気候区分の名称として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。

(2025年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| 1. 温暖湿潤気候 | 2. 地中海性気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. ツンドラ気候 |
|-----------|-----------|------------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 人口密度は1平方キロメートルあたり32人程度と低く、1人あたりGDPは5万ドルを超える非常に高い水準にあり、機械類や石油製品を主に輸出している。	アメリカ合衆国は広大な国土を有するため、人口密度は1平方キロメートルあたり32人と、ドイツなどの欧州諸国に比べて低くなっています。一方で、世界最大の経済大国として1人あたりGDPは5万ドルを超える非常に高い水準にあります。産業面では高度な工業化が進んでおり、機械類や自動車に加え、近年のエネルギー開発を背景に石油製品も主要な輸出品目となっているのが特徴です。
問2	答え 1 地中海沿岸に比べて夏に一定の降水量があり、家畜の餌となる飼料作物や穀物の栽培に適しているため。	西ヨーロッパや中央ヨーロッパは、地中海沿岸（地中海性気候）のように夏に極端に乾燥することがなく、年間を通じて一定の降水があります。この気候条件が、家畜の餌となる牧草や、小麦・ライ麦などの穀物栽培を両立させることを可能にしています。地中海沿岸では夏の乾燥が強いので、乾燥に強い樹木作物（オリーブなど）が中心となります。
問3	答え 2 乾燥に強いオリーブやブドウ、オレンジなどの果樹栽培を行う	地中海性気候の夏季は、亜熱帯高圧帯の影響で雨がほとんど降らず、非常に乾燥します。そのため、水不足に強く、水分を逃がさない工夫を持つオリーブや柑橘類（オレンジなど）の果樹栽培が古くから発展してきました。他の選択肢にある高原野菜（冷涼な気候）や混合農業（飼料と穀物の組み合わせ）は、主に西岸海洋性気候や冷帯の地域で見られる特徴です。
問4	答え 2 イタリア	イタリアは南ヨーロッパに位置し、その独特な形状から「長靴」に例えられるイタリア半島を領土としています。歴史的な建造物や美術品が豊富なことから観光業が非常に盛んであり、製造業や農業とともに国内総生産（GDP）の重要な一翼を担っています。
問5	答え 1 拠点となる空港から各地へ乗り継ぐことで、目的地までの移動を効率化できる	ハブ空港は、自転車の車輪の軸（ハブ）のように、各地からの航空路線を一点に集め、そこから再び各地へと結び役割を担っています。フィンランドのヘルシンキ国際空港のように、最短ルート上に位置し、多くの乗り継ぎ便を備えている空港を利用することで、利用者は効率よく各地へ移動することが可能になります。
問6	答え 1 夏の日差しが強く乾燥する気候を活かして、オリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んである。	地中海性気候の地域では、夏に雨が少ない一方で日差しが非常に強いので、乾燥に強い果樹の栽培に適しています。オリーブやブドウ、オレンジなどは、この気候条件を最大限に活用した農産物であり、地中海沿岸諸国の重要な産業となっています。
問7	答え 1 ユーロ	ヨーロッパ連合（EU）は、加盟国間での人・物・資本・サービスの移動を自由化し、一つの大きな市場を作る「経済統合」を進めています。その一環として、国をまたぐ際の取引を円滑にするために共通通貨が導入されました。イギリスのポンドのように、EU加盟国であっても独自の通貨を使い続けている国もあります。
問8	答え 4 夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を強く受け、下降気流が生じるため。	地中海性気候の夏季が乾燥するのは、気圧帯の移動が関係しています。夏になると赤道付近の暖かい空気による亜熱帯高圧帯が北上してこの地域を覆うため、強い下降気流が発生して雲ができにくくなり、乾燥した晴天が続くこととなります。
問9	答え 3 北大西洋海流	ヨーロッパ西岸が同緯度の他の地域に比べて温暖なのは、低緯度から暖かい水を運んでくる北大西洋海流の影響です。この海流は暖流であり、その上の空気を温める性質があります。日本周辺を流れる日本海流（黒潮）も暖流ですが、大西洋側を流れるこの海流とは区別が必要です。
問10	答え 4 北西部の鉄鉱石資源や、自国の石炭を用いた火力発電による電力を背景に、アルミニウム工業などが発展している。	ロシアの工業は、国内に点在する天然資源とエネルギー資源を効率的に結びつけることで発展してきました。北西部の鉄鉱石は鉄鋼業の基盤となり、国内の石炭資源を利用した火力発電は、製造工程で膨大な電力を消費するアルミニウム工業を支える重要な要素となっています。地形や資源の分布が、その国の主要な産業構造を決定づけている事例といえます。
問11	答え 1 旧社会主義国を中心とした東ヨーロッパ諸国が多く加盟し、加盟国間の経済格差が大きな課題となった。	冷戦終結後、2004年や2007年にかけてポーランドやハンガリーなどの東ヨーロッパ諸国が相次いでEUに加盟しました。これによりEUの市場は拡大しましたが、比較的経済発展が遅れていた東側諸国と、豊かな西側諸国との間にある所得や賃金の格差をどう解消するかが、EU全体の重要なテーマとなっています。
問12	答え 2 フランス	フランスは広大な平原と温暖な気候に恵まれ、ヨーロッパ最大の農業国として知られています。特に小麦などの穀物生産が非常に盛んであり、自国内での消費量を大きく上回る生産を行っているため、周辺諸国へ輸出を行う「輸出超過」の状態にあります。このため、先進国の中では珍しく穀物自給率が100%を超えているのが大きな特徴です。
問13	答え 3 西岸海洋性気候	ヨーロッパ西部（イギリスなど）では、暖流である北大西洋海流と偏西風の影響を受けています。そのため、年間を通して月平均気温や月降水量のリズムが穏やかな西岸海洋性気候が広がっています。